

HOP, STEP, JUMP in 標津

萌える海と大地 さわやか交流郷

7

No.449 / 2004

広報しべつ



主な記事

- ◆「住民投票」結果
- ◆町の観光客の経済効果、
13億3千万円に…

「合併する」「合併しない」一。 緊張感漂う開票会場

標津町が中標津町及び羅臼町と合併することについての可否を問う住民投票が、6月13日に執行されました。

開票の会場となった町生涯学習センター・あすばるの大ホールには、張り詰めた緊張感が漂っていました。〈関連記事P 2～3〉

<<< 標津町が中標津町及び羅臼町と
合併することについての可否を問う >>>

「住民投票」結果

標津町が中標津町及び羅臼町と合併することについての可否を問う住民投票が6月13日に執行されました。投・開票結果をお知らせします。

開票結果

合併しない

2,547票 (得票率 72.75%)

合併する

954票 (得票率 27.25%)

無効投票

78票

投票率 74.59%



大切な一票を投じる有権者
(第1投票区・町文化ホール)

A black and white photograph showing the interior of the United Nations General Assembly. The room is large and formal, with rows of desks and chairs arranged in a semi-circle. Several people are seated at the desks, and a large circular emblem is visible on the wall in the background.

津町の合併を問う住民投票

得票掲示表

合併する	50 50 50 50 50 50 50 50 50 50	
	50 50 50 50 90 50 50 50	
合併しない	50 50 50 50 50 50 50 50 50 50	50 50 50
	50 50 50 50 50 50 50 50	50
	50 50 50 50 50 50 50	50
	50 50 50 50 50	

投票結果

区分	投票資格者数(人)	投票者数(人)	棄権者数(人)	有効票数
男	2,320	1,717	603	74.0
女	2,478	1,862	616	75.1
計	4,798	3,579	1,219	74.5%

町の観光消費による経済効果

13億3千万円に…



東京方面から多くの観光客が訪れている本町
(写真は「日本一鮭処体験ツアー」の様＝昨年10月、標津漁港)

標津町が目指す二十一世紀のまちづくりにおける重要な課題が「交流人口の増加対策」

町では、数年前からエコ・ツーリズムなど地域の素材を活かした「観光産業」が重要であると考え、町民の皆さんや地域の経済界と協力してさまざまな取り組みを行ってきました。

観光産業は、地域全体が消費を受け止める「複合産業」といわれていますが、実際にこの地域の隅々までどのように波及しているかという説明が極めて難しいものでした。そこで、昨年八月から今年三月にかけて町と釧路公立大学・地域経済研究センターの共同研究で、「標津町における観光消費の経済波及調査」

を実施しました。

この調査は、精度が高く極めて大掛かりな経済波及調査で、道内の町村では初めての試み。本町の取り組みが具体的に、どのような形で町内の経済に影響しているのかを数字で示しています。

この調査結果を基に今後、こういった形で町を挙げた交流人口の増加対策を実施していけばいいのか、町民の皆さんや地域経済界、関係団体などを交え、町全体を活性化する議論に発展させていくねらいがあります。

五月二十六日、「あすばる」を会場に、「標津町の観光産業の可能性を探る」と題して、この調査の報告会が開かれました。この調査結果の概要をお知らせします。

●調査研究の方法

観光によって地域にどのような効果をもたらされているのか？「本当に観光で食べていけるのか？」

「エコツーリズムの取り組みの効果は？」など、地域の観光には多くの疑問点があり、そういう実態をしっかりと把握することからはじめなければならぬが、現在入手できる統計データは、大雑把な観光客の「入込統計」のみである。数多くの観光に関する疑問を解明していくためには、どれだけの消費がこの地域で行われ、どれだけ地域の産業や生活所得につながっていくのかを知る「観光消費」の統計を調べる必要がある。

まず最初に町に訪れた人を

●「エコ・ツーリズム」…一般的に環境観光をいう。地球環境の保護に関心が高まる中で、旅を通じて環境保護や自然保護の理解を深めようという考え方。環境の保護と地元の経済発展の両立を目指している。 ※「イミダス」より

対象にアンケート調査を実施し、「どい」で「どういう消費」をしたかをできるだけ詳しく聞き、一人当たり標準町でどれだけのお金を使ったか（消費単価）、年間に標準町でどれだけの観光消費があったのかを推計。次に、ホテル、旅館、土産物屋など観光に携わる事業者を対象に、原材料をどこからどういうふう調達しているのかというヒアリングを実施し（17施設、21事業区分ごとに内訳を調査）、年間消費額を推計して、標準町という地域全体にどれだけ経済効果として波及していく

調査の報告をする釧路公立大学・地域経済センター長の小磯修二教授



講師
小磯修二

のかを推計した。

★ ☆

●標津町の現状の把握

日帰り客が多く
宿泊者は関東圏の
男性が多い

町を訪れた人を対象にしたアンケート調査では「標準町の観光客は日帰り客が多く宿泊客は関東圏・男性・複数泊が多い」という結果が出た。

平成十五年の標準の観光入込実人数は、宿泊客が8,526人、消費を伴う日帰り客

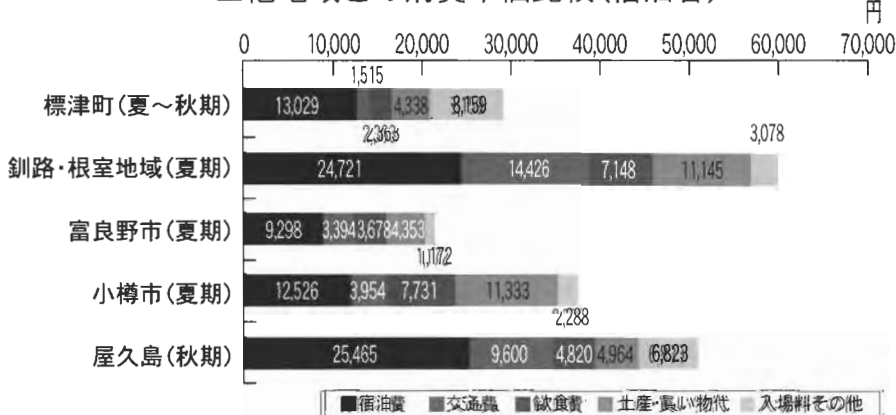
数は92,284人であった。観光客の来訪時期は夏・秋が中心で、平均宿泊数は2・2泊（釣り客に限ると平均泊数は2・6泊、釣り客以外は1・65泊）となっており、平均宿泊数は他地域に比べ非常に高い数字となっているのが大きな特徴である。普通は1・0～1・5泊というのが平均で、釧路根室圏では1・8～1・9となっている。

また、宿泊客の66・5%、日帰り客の53・6%がリピーター客となっており、「リピーター客が多い」ということが大きな特徴で、すごいポテンシャル（可能性）をもっていると言える。世界中の観光地がリピーター客を増やすというところに苦労しており、標準町がこれだけリピーター客が多いということはこれから観光戦略を考えていくうえでの大きな要素と考えられる。

地域別・年齢・性別では「関東圏の30～60才台で、釣りを目的とした男性客」が多いと分析され、一般的には観光客は女性客が多いが、標準町は男性客が多いのが特徴となっている。

富良野よりも高い宿泊客の消費額

■他地域との消費単価比較（宿泊客）



- 宿泊客の消費税額は富良野市よりも高い。しかし、泊数を考慮すると、1泊当りの単価が低いと想定される。
- サーモンフィッシングなどの参加費、入場費の消費税額は高い。

宿泊者の消費単価が高い

次に、標準町における観光消費の実態として、観光客一人当たりの消費単価を調べたところ、宿泊客は29,404円、日帰り客は5,793円を使うという結果が

出た。宿泊客の消費金額費目ベスト5は、宿泊代13,029円、サーモンフィッシングなどの参加費5,211円、宅配便代1,668円、飲食費1,560円、ガソリン代1,498円となっており、また、日帰り客消費で最も大きいのは、サケ・ホタテなど

の生鮮海産物が1,207円
となっている。

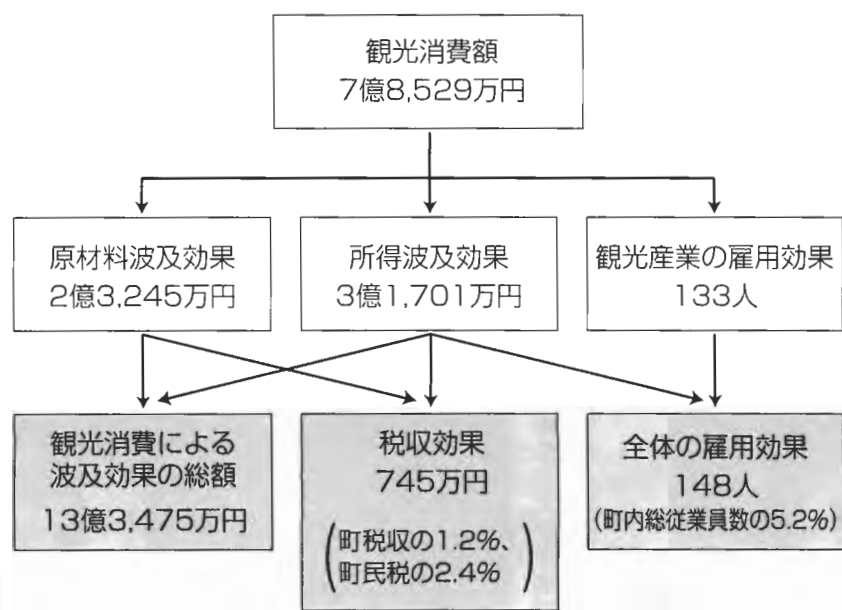
ここで特筆すべきは、宿泊客の消費単価で、富良野市の約22,000円と比較しても大きな数字となっていることが挙げられる。他の例で比較すると小樽市が約38,000円となっているが、これは土産品にかける消費額の違いであり、魅力ある土産品が

さらに充実すれば宿泊客の消費金額だけでなく、日帰客の消費単価の増大を見込むことができる。

●観光消費による経済波及効果の推計

評価される「エコ・ツーリズム」「地域HACCP」の取り組み

観光消費による経済波及効果は13億3,475万円に



標準

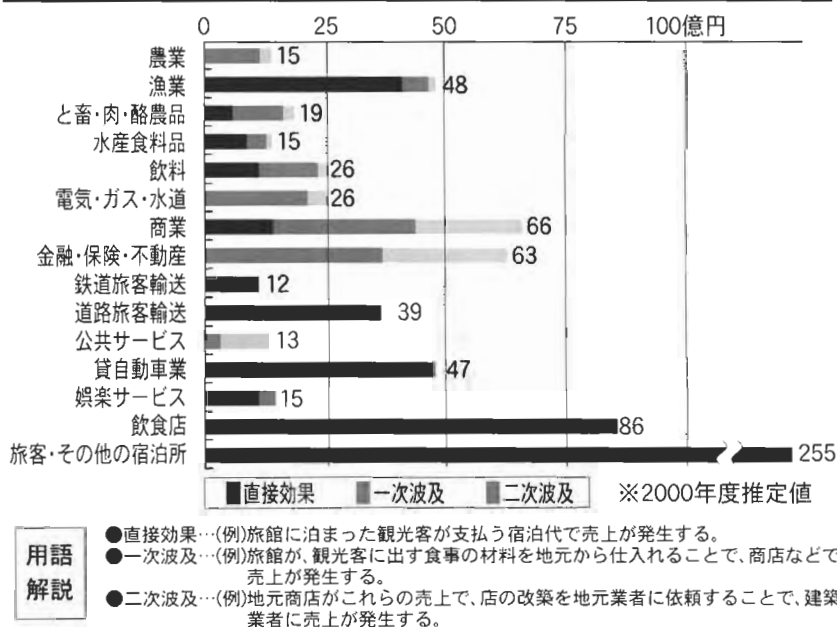
津町における直接的な観光消費額を推計すると7億8,529万円となるが、原材料の購入などの「原材料波及効果」や従業員の雇用に関わる「所得波及効果」などを勘案した町全体の経済波及効果は13億3,475万円にのぼる。

この推計値は農業産出額(農業粗生産額) 81・8億

円の16・3%、漁業生産高53億8,266万円の24・4%、水産加工出荷額9億6,046万円の13・4%になっており、ホタテの生産高9億7,483万円と比較しても1・5倍近い数字であり、現状でも産業として十分成り立つことを実証している。

雇用効果を考えてみても1

観光消費の効果は多様な産業へ波及している



48人(町内総従業員の5・2%)、税収効果も745万円(町民税の2・4%)となっていることから、町の基幹産業に育つ可能性は十分にあるといえる。また、標準津町の地域内総生産に占める観光産業の割合は1・0%であり、根釧地域で2・3%、日本全体で2・2%、国内最大の沖縄で7・0%ということから考えると、エコ・ツーリズムの取り組みによって消費効果のある仕組みが出来上がっている一つの成果であると考えられる。

これを5%程度まで上げることができれば、間違いなく地域の最大産業となる。このためには地域の中でお金を循環させていく事が重要であり、観光客の多くの人が地場産のものを求めていることを考えても、地産地消・スローフードの原点に立ち返り、地場の産物を提供する事によって地域が安定していくと考える。

また、消費者は安心や安全というものに対する志向が高くなってきており、標準津町が町全体で取り組んでいる地域

HACCP(ハサップ)は商品として非常に魅力あるものであり、通常の価格に比べて1割くらい高くても買うというアンケート結果が出ていることから、標津町の取り組みに関して消費者の評価が高いことが考えられる。

★ ☆

●今後に向けた観光振興への提言

現状の課題と評価を考え、地域が一体となった取り組みを

現 状の課題としては、「町内消費の伸び悩み」、「情報提供の不備」、「宿泊施設の低単価」、「特徴のある土産品の品揃えが少ない」、「大量消費を促す大型観光施設が少ない」などの問題点が挙げられる。また、評価点としては「リピーター客の存在」、「飲食への高い評価」、「サーモンフィッシングなど個性ある体験メニューの定着」、「地域HACCPによる標津町のイメージ」などが挙げられている。

今後は、こうした課題や評

観光経済波及効果はこれだけ高まる

CASE 1

土産代購入金額単価が小樽並みになれば
経済波及効果は1.5倍に！

(経済波及効果は19億8,425万円(6億495万円の増加)、雇用効果は174人(26人の増加)に)

→観光客の需要に見合う魅力ある土産品開発により経済波及効果は大きく伸びます。

CASE 2

来訪者数はそのまま
日帰り客の1割が宿泊すれば
雇用効果は1.5倍に！

(経済波及効果は17億3,136万円(3億9,661万円の増加)、雇用効果に229人(81人の増加)に)

→来訪者数は増えなくても宿泊客を増やすことで経済波及効果は高まります。特に雇用効果は大きなものがあります。

価を考え①町内消費額及び消費機会増大に向けた取り組み②標津ブランドの確立に向けた取り組み③地域一体となった取り組み④が必要と考える。

①「町内消費額及び消費機会増大に向けた取り組み」に

関しては、リピーター客の維持と新規宿泊客を増やす努力のほか、特産品を生かした土産品の開発などのソフト事業の充実のほか、道の駅に代表される消費と情報提供が可能なワンストップ型のハード施設を充実させるなどの検討が必要と思われる。

また、観光客は漁港など以外

と思われるところに魅力を持つていっているという分析もでているので、そういった施設の活用や、水産物加工品直売所の看板設置やマップの整備など地元産品を買うことができ情報提供なども有効と考える。

②「標津ブランドの確立に

向けた取り組み」については、リピーターやファンが多いことを有効に活用し、地域HACCPを活用した標津らしいモノ・サービスを提供する地域ブランド作りや、エコツアーメニューの充実、湿原や史跡など現在ある資源を有効活用や郷土文化をPRすること

が有効であると考ええる。

③「地域一体となった取り組み」に向けては、まず最初に、観光産業による町内への経済波及効果について町民への啓蒙と、もてなしの心の基盤づくりを行うことが重要となる。その後はエコ・ツーリズム交流推進協議会を母体として、観光産業を「まちづくり」の一翼として地域全体の発展につながるという認識のもと、横断的な産業である観光産業の特性を生かした他産業との連携体制づくりをすることによって、標津町の基幹産業として観光業が成長していくことが考えられる。

最後に、標津町は観光産業に関して非常に高いポテンシャルを持っている。あたらしい観光産業をいろんな形を考えていくうえで標津がこれまで頑張ってきたのは、標津町としての独自の地域HACCPやエコ・ツーリズムという自分が標津町の町民だという意識があつたからである。標津の観光産業の発展に自信を持って取り組んで欲しい。そして皆で考え、皆で取り組んでほしい。

◇ ◇

★本調査の資料請求やお問い合わせは、商工観光課まで。



滝本 勇さん

(川北共栄旭町)

ISAMU TAKIMOTO

標

津産秋サケの身を
粉末にしたパウダ
ーを手にして、『こ

vol. 26



れはお菓子の素材に使える
ぞ!』と今年二月に研究を始
め、ようやく製品ができあが
ったんです」。五月下旬に
サケのパウダーを使ったタル
ト(写真)を発売したのは滝本
さん(32歳)。

『「地場産」の素材にこだわ
りを持ちたかったんです。サ
ケを濃縮したパウダーはとて
も良い素材。ヘルシーで、疲
労回復にもなる成分も含ま
れ、体にもいいですからね』。

「地場産の素材に こだわっているんです」

パッケージにもこだわりがあ
ります。一万*の旅を終えて
故郷標津の川に帰する「サ
ケの生い立ち」や、漁業者ら
の努力でサケの水揚げ日本
一、二を誇るまでになったこ

となども添えてあり、郷土・
標津を意識しています。

「原料は小麦粉をいっさい
使わずにサケのパウダーを主
体にしました。アーモンドを
加えることで、サケがまろや
かな甘みを生み出しているん
です」。試行錯誤を繰り返して
発売した商品の売れ行きは
上々だと言います。

滝本さんは、標津高校卒業
後、北見市の老舗の菓子店に、
約四年間にわたり働きながら
修行。昨年二月に帰郷し、家
業の菓子店を継いでおり、以
来、地場産品を使ったオリジ
ナルの製品作りの研究に取り
組んでいます。「製品化に至
るまでの研究、発売、そして
皆さんに『おいしい』と言わ
れるまでの過程が大事。今回
の商品には『やったぞ!』と
いう思いがあるんです」

「これからも、『ふるさと標
津』の意識を大事にして、食
べて『おいしい』と幸せを感
じられる製品作りをしていき
たい。職人としてこれが何よ
りうれしいことですから」。

滝本さんの郷土を想う意識
が、お菓子作りを通して伝わ
ってきます。

新町民 インタビュー

③

いし ざわ しょう けん さん
石 澤 正 憲



「サケ、ホタテ、バターの
無料配付にびっくり!」

★今月は自衛隊標津分屯地
に勤務している石澤さん
(南5西4・45歳)にインタ
ビュー。

——出身地、前任地は。
出身地は栃木県。前任地
は帯広市。昨年八月から同
分屯地に勤務(三等陸尉)。
——標津町の印象は。
五年ほど前から年に一度

は、他の町にはないことで、
びっくりしました。有り難
いことです。

——趣味は。
魚釣りや登山、読書、茶
道。七月にはカレイ釣り
で船にのるのが今から楽し
みにしています。また、こ
の町にいる間に、文化サー
クルにも参加したいと思っ

カレイ釣りで標津に足を運
んでいましたが、ここは北
海道の中でも北海道の自然
を凝縮した、とても素晴ら
しい所ですね。

食べ物では、海産物はど
れも活きが良くてうまい。
内陸とでは鮮度が違います
ね。

また、サケとホタテ、バ
ターの町民への無料配布

います。

——町民の皆さんにひ
と言。

七月十一日に標津分屯地
創立四十七周年記念行事を
開催します。音楽隊の演奏
や、オートバイドリル、ジ
ープ試乗会など楽しい内容
となっています。ぜひ皆さ
んお越しください。お待ち
しています。

いろいろなおかしを食べてもらいたいし、おいしい物や、心のこもったおかしをたくさんの人に食べてもらって、「おいしい。」とか、あったかい気持ちになってくれたらいいな—とか思って、それがやりたいな—と思った。

その中で、ぼくがやってみたいお店は、ケーキとパイと



さわ ゆう き
ふる 澤 優 樹 くん
(川北小6年)

「パティシエになりたい」

ぼ くの将来の夢は、洋菓子を作るパティシエになることです。

なぜパティシエになりたいかというと、料理をするのは前から興味があつたし、その中でも、とくにおかしづくりには、とくに興味があつて、楽しそうだし、いろんな人に

タルトをあつかうお店がやってみたいと思う。なぜなら、どれもおいしそうだし、けっこうその三つは、ぼくも好きだし、なんか、すごい、三ついつしよにやったら、おかし的基本的なものがそろってて、けっこういいし、お客もよってくるんじゃないかな—と

思って、その店がやりたい。

ぼくはパティシエになりたいと思います。

そして、お店の中はきれいで、くさくなくて、窓があつて、お菓子以外にヤギのミルクとかも置いてある店で評判がよかつたらいいと思う。

◇

●次号は、薫別小学校の児童の「夢」を紹介します。

「お客さんの要望に沿えるよう頑張りたい」



いま いもと き
今 井 元 樹 さん
(北5西4・21歳)

YOUNG MAN / WOMAN



自 分が身おろした魚を買っていただいたお客さんから『おいしかったよ』と言われたときが一番うれしいですね」と話す今井さん。

しべつフードセンターに勤

務し、鮮魚コーナーを担当。「市場でその日に売る魚を選定するのが一番気を使います。初めは包丁に慣れるのに精一杯。ちょうど慣れてきたころに手を切ったりなど失敗したこともありましたが」と話します。

趣味は、パチンコとドライブ。仕事の時間が遅くなることもあるので、平日には出かけることはほとんどないそう。

「お客さんのいろいろな要望に沿うことができるようにこれからも頑張っていきたいですね」

達者な

じいちゃん
ばあちゃん

Ji-chan
Ba-chan

「人のためになることを続けたい」

いい むら とし ぞう
飯 村 壽 三 さん
(川北・80歳)



人 の役に立てるのがとてもうれしいんです」と話す飯村さん。

自分だけ良ければ良いというものではないとの考えから、人のために何かしようと

約二十年前から、よもぎを炊いて出たツユをさらに煮詰めて作った健康食品『よもぎエキス』の販売や温泉施設を整備。特に『よもぎエキス』は、がんやB、C型肝炎に効くとのことから、口コミで広まり、全国から多くの注文があるそうです。

自身も、カルシウム食品を約四十年間毎日欠かさず飲んでおり「風邪や病気などは一切ないですよ」と話します。

「これからの世のため人のためになることを続けていきたいですね」



アテネオリンピック出場を決めた大菅選手
(写真は昨年12月29日、小田桐町長に表敬訪問の際)

大菅小百合選手 アテネオリンピック出場

自転車競技(女子トラック500Mタイムトライアル)

スピードスケートで一年のソルトレークシテイオリンピックに出場した本町出身の大菅小百合選手が、今度は自転車競技で今年八月に開かれるアテネオリンピックの出場を決めました。

今までに夏冬のオリンピックに出場した日本人選手は、男女を通じて史上四人目の快挙。大菅選手は女子トラックの五百メートルタイムトライアルに出場します。自転車をはじめ二年の大菅選手。昨年七月にドイツで開かれた世界選手権では、三五秒四九六の日本新記録を樹立するなど着実に力をつけており、アテネオリンピックでの活躍が期待されています。

五月二十三日、第十回少林寺拳法東北北海道大会が釧路町で開かれ、本町の少林寺拳法北海道標準支部の選手が活躍しました。

少林寺拳法 東北北海道大会で 標準勢が活躍

【単独演武】

- ▽小学生見習く七級の部
- ②家政愛佳 ▽小学生六級
- 四級の部 ①長谷川楓
- ▽同三級く初段の部 ③工藤颯太 ▽中学生有段の部
- ①長谷川聡美

【規定組演武】

- ▽見習く七級の部 ②南川寿来・家政愛佳 ③尾田拳将・今帆奈美
- ▽同六級の部 ①長岡稜夏・千田瑞稀
- ▽同五級の部 ①佐藤祐也・畠山湧基
- ▽四級の部 ②小松駿・織江勇汰 ③長沼飛吹・住田芳樹

【団体演武】

- ▽小学生の部 ①住田将哉・黒川雅也・工藤颯太・吉田紘基・若杉敬太・西山知良・長谷川隼人・小松駿・織江勇汰・長沼飛吹 ▽中学生の部 ①山口一馬・長沼翔太・長谷川聡美・稲村果歩・笹木惇志・荒木啓祐

敬称略

「見えたよ！クジラ」



標津ふるさと体験塾(武山栄道塾長)は六月十二日、「海上ウォッチング」を行い、標津小学校の児童ら約六十人が参加しました。

この塾は地元の子供たちに「故郷・標津」の良さを体験を通じて知ってもらおうと昨年十月に開講し、今回で五回目の企画に。この日は、五隻の船に分かれ標津漁港から出港。国後島との中間ラインに近づくと、船の約三十メートル近くでクジラに遭遇した船も。「お母さ

ん、クジラだよ。クジラが見えたよ！」と興奮する子供たちは大喜びでした。

約二時間乗船。帰港後、漁協の旧市場で、サケのチヤンチヤン焼きを女性スタッフが用意。参加した親子らは美味しそうにほうばっていました。

「参加した子供たちに喜んでもらって何より。次回は七月十日に『川釣り体験』を行うので楽しみにしてほしい」と武山塾長は笑顔で話しています。



標小4年生が酪農について体験学習

本町の基幹産業の様子や、生産から消費者の口に入るまでの過程を体験を通じて学習しようと5月27、28日の2日間、「牛乳・搾乳から食べるまでツアー」が行われました。

標津小学校とあすばるの主催。同校の4年生41人が、酪農後継者で作る4Hクラブのメンバーらによる酪農の話(写真)やバター、アイスクリーム作りなどを体験し、地域の産業について理解を深めました。

一行は、サーモンパークやポー川史跡自然公園などの見学のほか、お年寄りとの交流。また、歴史学習会(写真)では、日露の北方領土の歴史教育について互いに紹介し合った後、四島島民出身者らと意見交換を行い、交流を深めました。

第十三回YOSAKOIソーラン祭りが六月九日から十三日まで札幌市内で開かれ、本町から「標津遊舞乱」が出場しました。

同チームの出場は今年で七回目。十二、十三日の二日間出場し、背中に秋鮭を背負った法被をまとい、「標津パワー」全開の熱い踊りを披露しました。

「四島への想い」を意見交換

北方四島在住のロシア人ファミリービザなし訪問団(二十人)が六月十八日から二十一日までの日程で、本町を訪れました。



「標津パワー、全開！」



「みんなで植えたよ。 ヤチダモ千五百本」

六月三日、サーモンパーク近くの標津川の河畔で町植樹祭が行われました。

町と根釧東部森林管理署、町森林組合の主催。町内会や農・漁協、中学生ら約二百七十人が参加。ヤチダモの苗木千五百本を一本一本丁寧に植えました。



また、根室管内一市四町の「ふるさと会」で構成している根室管内ふるさと連合会(東京)では、同会の設立十周年を記念して各市町に五万円ずつを寄付。本町ではこの寄付金を植樹祭の苗木代の一部に充て、植樹場所の一角を「同会の森」と名付けました(写真右)。

教育功労で 橋場さん全国表彰



このほど橋場俊一さん(茶志骨パイロット・61歳)が、全国市町村教育委員会連合会会長から表彰され、五月二十八日に表彰状が伝達されました。

橋場さんは、昭和六十年七月から平成十五年十月までの十八年三月月にわたり町教育委員として本町の教育振興のために尽力。この長年の功績が認められました。



町に感謝の気持ち込め みんなで花壇整備

5月28日、町老人クラブ連合会(三戸俊雄会長)とたんぽぽの会(戸田美千代会長)が、「健康と福祉の村」とあすばる周辺の花壇整備を行いました。

今年で7年目の取り組みで、59人が参加。雑草を取り除き、マリーゴールドなどの苗850株を植栽。三戸会長は「私たち高齢者は町に大事にされているので、自分たちも町に感謝の気持ちとしてこの取り組みを行っているんです」と話しています。



「標津川530作戦！」

北海道スポーツフイッティング協会忠類川プロジェクト(小笠原正二代表は五月三十日、サーモン橋から大草原橋までの約四キロの標津川兩岸沿いのごみ清掃を行いました。

同会での標津川の清掃は今回が初めて。旅館業組合や町ガイド協議会、恵盟会(役場管理職で構成なども

参加し、四十人がごみ袋を手約三時間かけてごみを拾い集めました。

ごみは全部で一・五トントラックで三台にも(写真)。空き缶やペットボトルのほかに、風呂釜やタイヤなどの大型ごみもあり、「どうしてこんなにごみが捨てられているのか？」と参加者は額の汗を拭いながら話していました。

今年の標津町民祭り「水・キラリ」の開催日は…

8月7日(土)・8日(日)

8月7日(土)〈前夜祭〉出演歌手 紹介



城之内早苗 (茨城県出身)
・デビュー曲「命ひとつ」



香田 晋 (福岡県出身)
・デビュー曲「男同士」

今年で六回目を迎える標津町民祭り「水・キラリ」が、八月七、八日の二日間にあたり開かれます。

今日ある標津町は、先人たちの努力により、素晴らしい町が形成されています。この素晴らしい標津らしい伝統や文化、豊かな自然はそれを育みながら、今ここに生きる私たちが子どもへと引き継いでいかなければなりません。

海や山の区別なく、町の産業、生活の源である自慢の「水」に託して、今年もふるさと標津の祭りが開かれます。

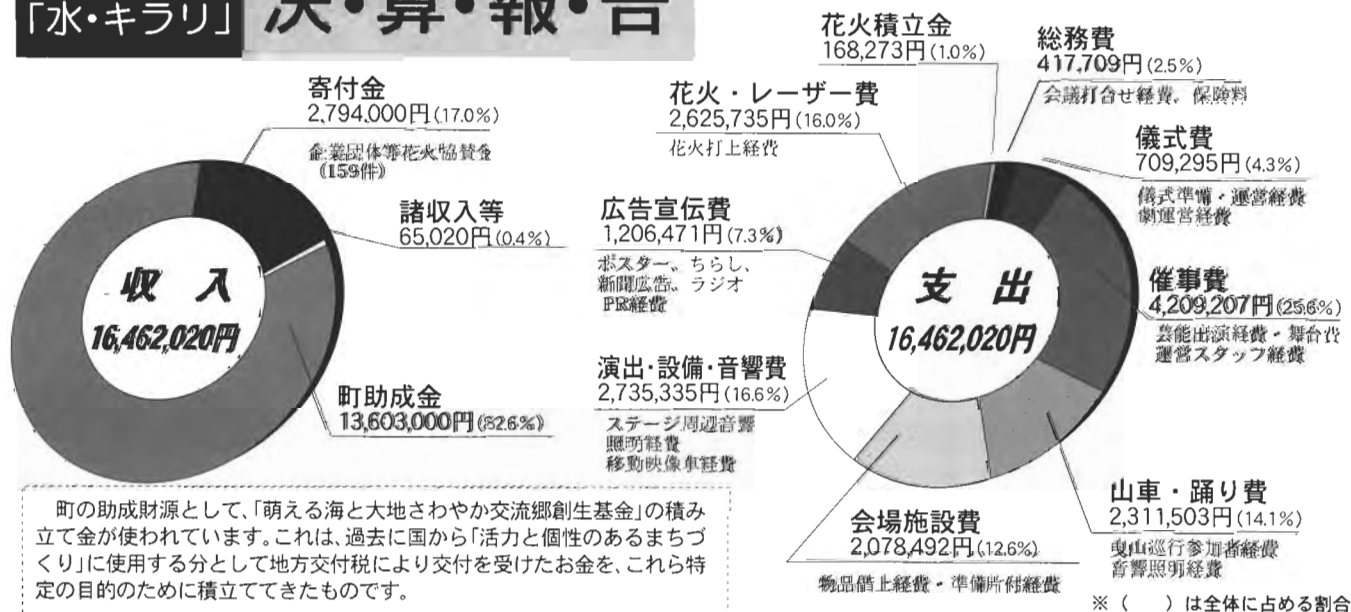
年一回のこの祭りの主役は、町民の皆さんです。町民一人ひとりの手でこの祭りを盛り上げ、大いに楽しもうではありませんか。

☆ ★ ☆

▼「水・キラリ」のお問い合わせは、同実行委員会総括事務局・役場商工観光課(☎2131)まで。

平成15年度
「水・キラリ」

決・算・報・告



標津にもようやく『夏』が
やってきたのでしょうか？緑
の木々がきれいですね。
さて、今回の「健康いちば

《今月のテーマ》 「乳がん検診を 受診しましょう」

浜辺 美穂 保健師



Miho Hamabe

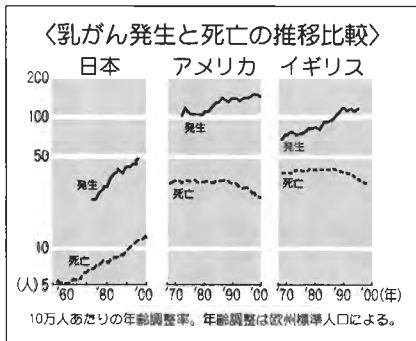
健康
いちばん！

ん！」では、「乳がん検診」
を取り上げて、皆さんにお伝
えしたいと思います。

★四〇～五〇歳の乳が
んが、激増していま
す！！

日本では、一年間に約三万
五千人の女性が乳がんと診断
されています。これは、胃が
ん、大腸がんと並んで、女性
のがんの中で最も多いがんの
一つです。

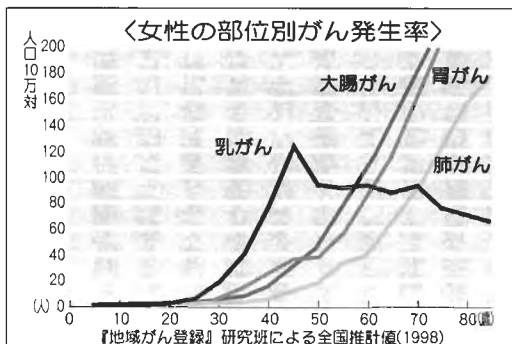
乳がんの特徴は、四〇～五
〇歳代の女性に特に多く見ら
れることです。例えば、四十
五～四十九歳の女性で、胃が
んと診断されるのが一年間で
三〇〇〇人に一人に対し、乳
がんでは、一〇〇〇人に一人
と、約三倍のリスクがありま
す。また、四〇～五〇歳の乳
がん発生率は、この二〇年間



で約二倍に増加しています。
さらに、乳がんで亡くなる女
性は一年間に一万人で四〇～
五〇歳代の女性におけるがん
死亡の二十三％を占めてお
り、この年代の女性にとつて
最も多いがん死亡原因になっ
ています。

★乳がん検診はマンモ
グラフィを用います

マンモグラフィによる乳が
ん検診は、乳がん死亡率を減
らすという意味で有効である
ことが科学的に立証されてい
ます。アメリカやイギリスで
も推奨され、乳がん発生率は
増加しているのにも関わら
ず、乳がん死亡率は減少し始
めています。



日本では、二〇〇〇年から
五〇歳以上の女性に対するマ
ンモグラフィ（視触診も併用）
が有効と判断されています
が、受診率は二％にすぎませ
ん。さらに乳がん死亡率は増
加しつづけています。

★厚生労働省の指針内容

◎検診内容

①二年に一回、マンモグラー
フイ検診を受けること。

②問診、視診、触診もあわせ
て受けること。

◎注 意

①三〇代の検診は廃止され、
マンモグラフィと視触診併
用の対象年齢は、五〇歳以
上から『四〇歳以上』とな
った。

②四〇代の対象者では、乳腺
密度が高く、精度が十分で
はないため、内側と外側か
ら斜め二方向へ撮影する。

★検診の実施方法を変
更しました

十五年度までは、『北海道
対がん協会釧路がん検診セン
ター』に委託し実施してきま
したが、十六年度からは、前
述のとおり厚生労働省による

新たな検診方法についての指
針に基づき、次のように検診
を実施させていただきます。

●検診日（年2回実施）

▽1回目

「マンモグラフィ」：七月二
十六日～三十日

「視触診」：八月二日

▽2回目

「マンモグラフィ」：十一月
二十二日と二十四～二十六日

「視触診」：十一月二十九日

●場所 町立中標津病院

●年齢 四〇歳以上の女性

●料金 二五〇〇円

●申込方法 電話にて七月八
日まで受付します。ただし一
回目は定員となりましたので
二回目の申込みをしていただ
きます。

*十一月は申込受付致しま
せん。

☆注 意 事 項☆

◎今回の検診は、「マンモグ
ラフィ検査」と「視触診検査」
の「併用検診」となり、町立
中標津病院には二回お越しい
ただくこととなりますのでご
了承願います。

★お問い合わせは、ひまわり
（☎2-1515）まで。

8月2日から 最終処分場が供用開始

本町の崎無異地区に建設中の埋立処分場が、八月二日に供用開始となります。

この施設は、本町と羅臼町が共同使用し、不燃ごみ、粗大ごみ、直接搬入ごみ、焼却灰を埋め立てします。

■直接搬入は新しい最終処分場へ

八月以降、直接搬入ごみは新しくできる最終処分場へ持込みをお願いします。受付時間は月曜日から土曜日の午前九時から午後五時まで、日曜日、祝日は休みです。

直接搬入をする場合は住民課もしくは川北生涯学習センターで直接搬入券を購入してください。

8月以降の可燃・不燃・粗大ごみの直接搬入

役場住民課または川北生涯学習センターで直接搬入券を購入する。

現トド山清掃センターへ行き、券を渡して可燃ごみを下ろす。

新処分場（崎無異）へ行き、券を渡して不燃・粗大ごみを下ろす。

不燃・粗大ごみが残った場合は半券をもらい、新処分場へ行く。

可燃ごみが残った場合は半券をもらい、現トド山清掃センターへ。

新処分場（崎無異）で半券を渡し、不燃・粗大ごみを下ろす。

現トド山清掃センターで半券を渡し、可燃ごみを下ろす。

なお、可燃物がある場合は計量の際に半券をお渡ししますので、現トド山清掃センターの可燃ごみ積替え場へ搬入ください。先にトド山清掃センターで可燃ごみを下ろして

から新しい最終処分場へ搬入する場合も同じく半券を渡します。詳しくはセンター職員の指示に従ってください。

■清掃センターの受け付けは「午前中」のみとなります

★ごみに関するお問い合わせは、住民課まで。

このため、八月からは従来の受付時間を短縮し、午前中のみ（月・土曜日）となりますので、お間違えのないようお願いいたします。

現トド山最終処分場は今月末をもって使用中止とし、可燃ごみの直接搬入のみを受付けます。

直接搬入券の金額

車の積載量	金額
0.5t以下	1,050円
0.5～1t以下	2,100円
1～2t以下	4,200円
2～4t以下	6,300円
4～6t以下	8,400円
6t以上	10,500円

7月の健康相談日程

●乳幼児相談

23日(金)

〔9時～10時・13時30分～14時30分／ひまわり〕

※午前の部～13ヵ月児 午後の部～4・7・10ヵ月児対象

●2歳児相談

23日(金)

〔9時～10時／ひまわり〕

※その他の健診・相談は個人通知します。

★お問い合わせは、保健福祉センター「ひまわり」(☎2-1515)まで。

町長の動静

(5月21日～6月20日)

【5月22日】

市町村合併住民懇談会（北標津地区・忠類地区）

【5月23日】

標津消防団総合訓練大会

【5月25日】

地方財政危機突破総決起大会（東京都）

【5月27日】

市町村職員共済組合役員会（札幌市）

【5月28日】

道さけ・ます増協総会ほか（札幌市）

【5月29日】

市町村合併住民懇談会（川北地区）

【5月31日】

第5回臨時町議会、市町村合併住民懇談会（標津市街・伊茶仁地区）

【6月2日】

市町村合併住民懇談会（団体長）

【6月9日】

道町村会正副会長会議ほか（東京都）

【6月10日】

道町村会中央実行運動（東京都）

【6月12日】

自民党道連移動政調会（中標津町）

【6月13日】

市町村合併に関する住民投票結果報道記者会見

【6月16日】

第2回定例町議会

〈以上主なもの〉

スポーツ

☆ 7月のスポーツ ☆

- 1日～15日の毎週火・木曜日
わんぱく塾
〔15時30分～総合体育館〕
スマイルハッピー教室
〔10時～総合体育館〕
- 2日～16日の毎週水・金曜日
めだか水泳教室
〔15時～町営プール〕
- 2日(金)・7日(水)・9日(金)
男だけの水中ウォーキング
〔19時～町営プール〕
- 3日(土)
管内中体連大会(剣道)
〔9時～鳩ヶ丘球場〕
- 3日(土)～4日(日)
管内中体連大会(バスケット、野球)
〔9時～総合体育館ほか〕
- 5日(月)
第19回体協会長杯ゲートボール大会
〔9時～ひまわり〕
- 11日(日)
東日本野球大会1部支部大会
〔9時～町営球場〕
- 18日(日)
第13回町民ソフトバレーボール大会
〔9時～総合体育館〕
東日本野球大会2部支部大会
〔9時～町営球場〕
- 24日(土)
太陽グループ杯少年新人戦野球大会町内予選
〔9時～町営球場〕
川北スポーツ連合ビールパーティー
〔9時～川北生涯学習センター〕
- 25日(日)
第2回町民パークゴルフ大会
〔9時～川北パークゴルフ場〕
- 31日(土)
読売こども野球大会町内予選・全道中学新人戦野球大会町内予選
〔9時～町営球場〕

BOOK ROOM

今月のおすすめ

新刊



「釈迦に説法」

玄侑宗久 著 新潮社

僧侶で芥川賞作家のエッセイ26篇。すべて、仏教にからめてのお話ですが、この人どうしてこうも博識なのか。なかでも面白かったのは「職業別寿命一覧表」の話。さて、一番長生きの職業は何だと思いませんか、そしてその理由は。

「非国民のすすめ」

斉藤貴男 著 筑摩書房

とにかく自分たちの今の生活水準を守りたい。それが生み出す問題は何か。安定した雇用が失われ一億総中流の幻想が崩れた不安を、より強いもの巨大なものにすり替わろうとしていることではないかと著者は書く。気鋭のジャーナリストが「いま」を斬る。



今月は特集ではなくご案内：図書館のサービスご存じですか？

本のリクエスト：読みたい本が図書館に無いとき、購入・他図書館からの借用等により本を用意するサービスです。

本の予約：たとえば「蹴りたい背中」などのようにすぐに貸し出されてしまう本を予約しておくサービスです。返却されたときご連絡いたします。

参考調査：身近なことで疑問なことなどお問い合わせください。できるだけお調べして回答いたします。以上すべて無料です。どうぞ活用ください。

《新着図書紹介》

- ・「恩はあだで返せ」 ジェイ・カーター著 集英社
逢坂 剛著 集英社 ・「死んだらいけない」
- ・「小説工房12カ月」 石川文洋著 日本経済新聞社
阿刀田 高著 集英社 ・「チョムスキー21世紀の帝国アメリカを語る」
- ・「花も実もない人生だけど」 メリカを語る
中村うさぎ著 角川書店 ノーム・チョムスキー著 明石書店
- ・「どこにでもいる『イヤな奴』と」 ・「反乱」
のつきあい方 鈴木宗男著 ぶんか社

★図書館 ☎ 2-2074

7月のごみ収集日

一般廃棄物収集区域 (祭日は休みです)〈有料〉	可燃ごみ	不燃ごみ 粗大ごみ	資源ごみ 空き・びん・ペット ボトル・トレイ・ 新聞・雑誌	資源ごみ 容器包装(紙) 容器包装(プラ) 紙パック・段ボール
川北市街・伊茶仁・忠類・浜古多糠 薫別・崎無異・古多糠	水・土	3日(土) 17日(土) 31日(土)	14日(水) 28日(水)	7日(水) 22日(木)
新川上町・若草町・川上町・栄町 緑町・弥栄町・曙町	月・木	1日(木) 15日(木) 29日(木)	12日(月) 26日(月)	5日(月) 20日(火)
本町・鳩ヶ丘町・双葉町・望ヶ丘 町・桜木町・住吉町・東浜町	火・金	2日(金) 16日(金) 30日(金)	13日(火) 27日(火)	6日(火) 21日(水)

★ごみは指定された日に指定された場所へきちんと出しましょう。

戸籍の窓口から

(5月11日～6月10日届出分)

■ご結婚おめでとう

戸村 正樹さん・亀田 佳美さん(桜木町)

■お誕生おめでとう

〈保護者〉

木庭 実優ちゃん(共栄旭町)	代 貴・さ ち
関川 真斗くん(新川上町)	伸 樹・美佐紀
大垣太紅海くん(弥栄町)	隆・美 雪
大垣 磨白ちゃん(弥栄町)	隆・美 雪
小野巧士郎くん(共栄旭町)	達 也・里 江
三浦 空ちゃん(若草町)	恵・紀 子
穴戸 若葉ちゃん(緑町)	徹・幸 枝

■おくやみ申し上げます

板 垣 敏さん(双葉町)	72歳
瀬 谷 雅 志さん(緑町)	53歳
中 田 忠 光さん(新川上町)	60歳
渡 邊 ヤ エさん(桜木町)	93歳

寄付・寄贈

ありがとうございました

●緑の基金として町に――

・帯広地方国有林採石協会

●体育文化振興基金として町に――

・板垣登始子さん

●町社会福祉協議会に――

・板垣登始子さん・聖友標津支所
・日比野利春さん・島貫才治さん

●はまなす苑に――

・郡司政文さん(別海町)
・北庄昇さん・鈴木由喜江さん
・村上ヨシ子さん

●標津病院に――

・田中トシ子さん・島貫才治さん
・奥ハツさん・竹下恵隆さん
・朝倉英子さん

●図書館に――

・成田幸子さん・高橋マサさん

●ポー川史跡自然公園に――

・標津漁協

標津町120年の樹「パキラ展示会」開催

～あなたのパキラが入賞するかも？～

平成11年7月にお届けした「標津町120年の樹」パキラはお元気ですか？

お届け後に3年目の記念として展示会を開催させていただきましたが、今年5年目を迎え、今年もパキラの展示会を実施しますので、多くの出展をお待ちしています。

■期 間

10月末～11月初めを予定(文化祭の期間)

■場 所

生涯学習センター「あすばる」

■各 賞

専門家の審査により、次の称号と記念品を贈呈します。



◇標津町長賞 ◇標津町議会議長賞 ◇標津町森林組合長賞

※開催日程が決定しましたら、再度ご案内します。

★お問い合わせは、農林課(担当:長谷)まで。

コミュニティ助成事業の助成を受けて――

三屋裕子さんによる「スポーツ講演会」開催

健全な青少年を育てる標津町民の会では、(財)自治総合センターのコミュニティ助成事業を受け、バレーボール元オリンピック選手の三屋裕子さんによる講演会を5月14日、翌15日にバレーボール教室をそれぞれ開催しました。

この助成事業は、同センターが全国自治宝くじ普及広報事業費として受け入れる宝くじ受託事業収入を財源として、住民の行うコミュニティ活動を促進し、その健全な発展を図るとともに、宝くじの普及広報を目的としているものです。

同会では、青少年の健全育成のための各種事業を実施している中で、



今回の開催により、より一層のコミュニティ活動の充実が期待されます。

講習

「危険物取扱者保安講習」 開催します

■受講対象者

平成14年4月1日以前に免状の交付を受け、危険物製造所などで危険物取扱作業に従事している方

■日 時 7月15日(木)

▷午前(9時30分～12時30分)

～給油取扱所以外の取扱者

▷午後(1時30分～4時30分)

～給油取扱所の取扱者

■場 所 中標津消防署

■申込期限 7月5日(月)

★申込み・お問い合わせは、消防本部(☎01537-2-9114)または標津消防署(☎2-2319)まで。

助成

新規開業を 計画されている方へ

(財)北海道中小企業総合支援センターでは、新たに事業を開業しようとする方または開業してから間もない方の「起業化計画」を募集し、実現性の高い計画に対して開業費の一部を補助しています。

■対象者

概ね1年以内に自ら新たに事業を開業しようとする方または開業してから1年未満の方(中小企業者または個人事業者に限ります)

■募集分野

食、観光、IT、バイオ、住宅、環境・リサイクル、生活関連、その他北海道の産業経済の活性化に寄与すると認められる分野

■補助額

対象経費の1/2(限度額250万円)

■申込期限 7月13日(火)

★お問い合わせは、商工観光課(担当:境、森)まで。

交通・防災

「夏の交通安全運動」 始まります

■期 間 7月8日(木)～17日(土)

■重 点

- ・道路横断中における子どもと高齢者の交通事故防止
- ・行楽などに伴うスピードの出し過ぎと過労運転の防止
- ・シートベルトとチャイルドシートの着用の徹底

—中標津警察署・住民課—

花火をするときの 注意事項

- ①花火は火薬を使用しています。危険ですので正しく使用しましょう。
- ②花火をほぐしたりポケットに入れたりしない。
- ③花火を人や家に向けない。
- ④たくさんの花火に一度に火をつけない。
- ⑤筒物花火は、筒の中をのぞかない。
- ⑥風の強い日には花火をしない。
- ⑦衣服に火がつかないように注意を。
- ⑧水バケツを用意し、ごみなどの後片付けを。

—標津消防署—

環境衛生

し尿の汲み取りの 申込みは忘れずに

8月のし尿の汲み取り実施地域は次のとおりです。汲み取りを希望される方は忘れずにお申込みください。

■汲み取り実施地域

伊茶仁、忠類、浜古多糠、薫別、崎無異

■申込期限 7月26日(月)

★申込み・お問い合わせは、住民課(担当:小野瀬、吉田)まで。

郵便局

「グルメ会」で 旬の味を満喫しよう

現在郵便局では「北海道グルメ会」の会員を受け付けています。

会員になられた方には、日本各地や海外の旬の味を自宅で味わうことができます。なお今回は、お申込みいただいた方の中から抽選で5,000名様に「さっぽろラーメン(4食入)」をプレゼント。

ぜひこの機会にお申込みされてはいかがでしょうか。

★お問い合わせは、お近くの郵便局まで。

2004年市町村振興宝くじ

サマージャンボ

～1等・前後賞合わせて3億円～

■発売期間

7月12日(月)～7月30日(金)

■抽 選 日

8月10日(火)

この宝くじの収益金は、市町村の明るく住み良い街づくりに使われます。

◆みんなの掲示板◆

インターネットで「ごみ収集カレンダー」をご覧いただけます

標津タウンウォーカーウェブに「ごみ収集カレンダー」を掲載しました。お住まいの町内会のカレンダーをダウンロードしご利用ください。

■アドレス
<http://www.shibetsunet>

〈NPO極東情報推進センター〉

みんなで加入し、みんなで支える“国民年金”

国民年金は、
あなたが
主人公です

「老齢基礎年金」とは…

経済的な理由などで保険料を納めることができない場合は、申請をすることにより保険料が免除されます。

■受付期間

7月1日～8月31日

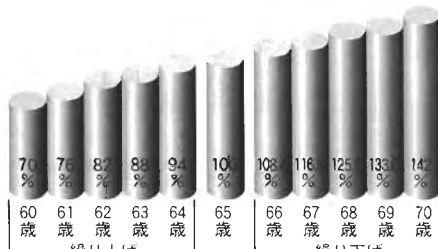
■免除期間

平成16年7月～平成17年6月（1年間）

繰り上げ支給と 繰り下げ支給

老齢基礎年金は、原則として65歳から受けられますが、希望すれば60歳以降いつからでも受けられます。ただし、64歳以前から受けると減額され、66歳以降に受ける場合は増額されます。

なお、一度減額・増額された支給率は生涯変わりません。



(減額率=0.5%×月数) (増額率=0.7%×月数)
※65歳で受ける年金額を100%とした場合
*上記の老齢基礎年金の支給率は昭和16年4月2日以降生まれの人

■繰り上げ支給・繰り下げ支給の制限

▽繰り上げ支給

①特別支給の老齢厚生年金は支給停止になります。ただし、昭和16年4月2日以降に生まれた方は、一定の額が減額されますが、併給できます。

②遺族厚生年金、遺族共済年金とは65歳まで選択になります。

③寡婦年金、障害基礎年金（病気やけがなどで障害者となっても）

は受けられません。

④厚生年金、共済年金に加入すると支給停止になります（昭和16年4月1日生以前に生まれた方が対象）

▽繰り下げ支給

①繰り下げした老齢基礎年金を受給するまでは、振替加算も支給停止になります。

社会保険事務所相談開設日

▷日時 7月20日(火)・21日(水)
20日/午後1時～午後5時
21日/午前9時～午前11時30分

▷場所 中標津経済センター
※本人や配偶者の年金手帳、年金記号番号、加入期間、納付記録などを持参してお越しください。

★相談・お問い合わせは、お気軽に福祉課（国民年金担当：杉本）まで。

税

「町道民税」(第1期)の 納期は8月2日です

町道民税の納期は年3回に分かれており、第1期の納期限は8月2日(月)です。

納税通知書は、納税義務者へ6月上旬に郵送していますので、必ず納期内に納入されますようお願いいたします。
※納入の際には、自分の口座から自動的に引き落としとなる「口座振替」が大変便利です。

★お問い合わせは、税務課（担当:岡部、斉藤）まで。

イベント

自衛隊標津分屯地 開放します

陸上自衛隊標津分屯地では、創立47周年を記念して、分屯地内を開放します。

■日時

7月11日(日) 午前10時～午後2時

■内容

音楽隊演奏、装備品展示、オートバイドリル、ジープ試乗会、模擬売店、焼肉コーナー

※自衛隊による町内循環バスを運行します（詳しくは、後日新聞折込みされるチラシをご覧ください）。

8月4日は 「農試公開デー」

根釧農業試験場では、次のとおり「農試公開デー」を行います。

■日時

8月4日(水) 午前10時～午後3時

■場所

根釧農業試験場（中標津町）

■内容

研究室紹介、見学、ウシ講座、相談コーナー、体験コーナー、試食・販売など

★お問い合わせは、同試験場（☎015-37-2-2004）まで。

「匂いのある音楽」

お

もしろいもので、人間の記憶ってモノや想い出だけではない、懐かしい「匂い」ってありますよね？私は斜里町出身で（といっても標津の隣町ですが）、幼い頃からホ

クレンの製糖工場から漂ってくる、甘くて香ばしい匂いを嗅いで育ちました。

よく、音楽の評論で「直向（ひたむ）きさを感じる音楽」とか「創造性豊かな音楽」などと表現されます。五感の全てで音楽

を感じ取ることができれば良いのですが、いずれも目で見て・聞いて・頭でイメージを膨らますものです。音楽を手で触ることが出来たら良いのです。ケド…。しかし、音楽から「匂いを感じる」ことって出来るんです。

例えば、ディキシーランドジャズを聴くとバーボンのコルクを感じるのと同じように。

私は年に数回、仕事で札幌や東京等に行くことがあります。

す。それらの場所を感じるのが、朝昼晩・春夏秋冬それぞれの趣を持った「街」の匂いです。

しかも、それらは香水とは違って同じ場所や時間でも、その時の精神状態や置かれた状況によって全く違ったモノのように感じる、決して同じ匂いじゃないんですよ。でもそんなとき、ふと標津の匂いを思い出します。

皆さんご存じでしたか？実は標津にも「匂い」ってあるんですよ。特に、空港に降り立った時に「あつー標津の匂いだった」と思います。私にとつて標津の匂いを感じる音楽とは、やはり「カプリオール組曲」でしょうか。一生忘れることの出来ない思い出深い匂いです。「匂いのある音楽。」そんな音楽に出会った時は最高に幸せな気分になりますよね。

次

のまちの声は、分銅ささん（北4西3）です。

◆

◆

◆

◆

◆

◆

☆標津町民憲章☆

（昭和46年11月3日制定）

◇健康で働き楽しい家庭をつくりましょう。

◇自然を愛し美しい郷土をつくりましょう。

◇たがいに助け合い暖かい社会をつくりましょう。

◇心を豊かにし文化を高めましょう。

◇子どもの夢を育て平和な町をつくりましょう。

編集のまど

▽道内で3番目の実施になった「住民投票」。開票結果は「合併しない」が全体の得票率の7割になり、自立していくことに。▽各地区で開かれた住民投票に向けての住民懇談会では、多くの住民の皆さんが標津町の将来を真剣に考え、今までにならぬほどのさまざまな意見が出されました。▽投票結果はともかく、まちづくりについて議論したことは、今後に生かされるはず。今後も本町のような小規模町村は厳しい環境下にありますが、だからこそ、これを契機に一人ひとりがまちづくりを真剣に考えていかなければなりません。

▽「観光消費による経済波及調査報告会」では、年十三億三千万円の波及効果があると報告。この経済効果は、エコ・ツーリズムや地域ハサップなどに携わっている皆さんの努力によるものであり、自然環境に恵まれた本町だからこそ効果だと思えます。▽本町の基幹産業である農業と漁業。そして観光産業との連携した取り組みにより「標津町ならでは」のものをもちと全国にPRできるように期待されます。

8月の運転免許更新時講習会

優良運転者で、更新手続きを終了した方のみ受講できます。

■日時 8月3日(火)13時30分～

■場所 あすばる

★お問い合わせは、住民課まで。

町内の交通事故

・人身事故	1件 (3)
・負傷者	1人 (6)
・死亡者	0人 (0)
・物損事故	8件 (78)

◇平成16年5月1日～5月31日まで
()は累計

人のうごき

・人口	6,236人 (-7)
・男	3,041人 (-1)
・女	3,195人 (-6)
・世帯数	2,369世帯 (-1)

◇平成16年6月1日現在
()は前月比